

平成28年度 会計別決算の概要

(単位：千円)

区 分	決 算 額		歳入歳出差引 ①-②
	①歳入額	②歳出額	
住宅新築資金等貸付事業特別会計	3,421	3,104	317
国東市立国東自動車学校特別会計	63,665	63,201	464
国民健康保険事業特別会計	4,760,853	4,666,169	94,684
介護保険事業特別会計(事業勘定)	3,665,129	3,620,425	44,704
介護保険事業特別会計(サービス勘定)	285,315	285,313	2
後期高齢者医療事業特別会計	430,436	429,579	857
公共下水道事業特別会計	249,657	243,148	6,509
特定環境保全公共下水道事業特別会計	622,536	612,168	10,368
農業集落排水事業特別会計	29,473	28,673	800
浄化槽設置事業特別会計	2,484	2,482	2
特別会計合計	10,112,969	9,954,262	158,707

◎公営企業関係

(単位：千円)

区 分		決 算 額		収支差引 ①-②
		①収入額	②支出額	
水道事業特別会計	収益的	393,589	429,936	△36,347
	資本的	118,651	217,482	△98,831
工業用水道事業特別会計	収益的	28,982	18,707	10,275
	資本的	0	1,739	△1,739
市民病院事業特別会計	収益的	3,694,334	3,654,439	39,895
	資本的	52,614	393,451	△340,837

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)」の規定により、平成28年度決算に基づく4つの健全化判断比率および公営企業の資金不足比率を算出しました。国東市はいずれの指標も基準を下回り、健全性が保たれていることを示しています。今後も健全な財政運営に努めていきます。

◎4つの健全化判断比率

	平成27年度 決算による数値	平成28年度 決算による数値	早期健全化 基 準	財政再生 基 準	説 明
実質赤字比率	-	-	12.99%	20.0%	赤字の程度がわかります 普通会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
連結実質赤字比率	-	-	17.99%	30.0%	全会計を合算した赤字の程度がわかります 全会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率
実質公債費比率	9.7%	9.4%	25.0%	35.0%	一年間で払う借金返済額が増えすぎていないかわかります 普通会計が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
将来負担比率	-	-	350%		将来にわたる借金が増えすぎていないかわかります 普通会計が将来負担すべき実質的な債務(公営事業・第三セクター等を含む)の標準財政規模に対する比率

※実質赤字比率、連結実質赤字比率及び将来負担比率がないため「-」としています。
 ※普通会計とは、一般会計及び自動車学校特別会計、住宅新築資金等貸付事業特別会計の総称です。
 ※標準財政規模とは、標準的な状態で通常収入されるであろう一般財源(市税等)の規模を言います。

◎公営企業の資金不足比率

資金不足を生じている会計はありません。

【問合せ先】 財政課 財政係 ☎0978-72-5165

平成28年度 一般会計の決算状況

青年就農給付金事業
21,323千円


農業従事者の高齢化が進む中、45歳未満の新規就農者並びに農業後継者15名に対して、経営の安定化を図るため青年就農給付金を交付しました。

保育所等整備事業
2,037千円

保育所等の防犯対策を強化するため、非常通報装置や防犯カメラの設置など必要な安全対策に要する費用を補助しました。

市制10周年記念事業
11,863千円

市制施行10周年を記念し記念式典や記念イベントを実施しました。



多言語ガイドフォン 設置事業
3,748千円

ラグビーワールドカップや東京オリンピックの実施などにより増加が見込まれる外国人観光客に対応するため、両子寺等の市内主要観光地6カ所に日本語・英語・韓国語・中国語の多言語音声ガイドフォンを設置しました。

有害鳥獣捕獲事業
75,336千円


農林作物及び森林被害の抑止するため国東市有害鳥獣捕獲等許可従事者が捕獲・駆除したシカ等約8,000頭に対して捕獲報奨金を交付しました。

水産物供給基盤機能保全事業
6,481千円

漁港及び漁港関連施設の機能を保全するため、国見町の古町漁港の状況診断を実施し保全計画を策定しました。

創業・起業支援事業
10,941千円

創業のノウハウを取得するための創業支援セミナーの開催や、新たに創業・起業する9名に対し起業のための経費の一部を補助しました。



移住定住促進住宅新築 購入奨励金事業
21,200千円

市内に住宅を新築もしくは建売住宅、中古住宅を購入した25件に対して奨励金を交付しました。

起業・創業 スタートアップ事業
18,889千円

都市部より人材を積極的に誘致し、市内への移住・定住者の増加による新産業や雇用の創出を図るため個別説明会やツアーを実施しました。

消防・救助・救急車購入費
85,882千円

空港環境整備協会の助成を受け、導入後23年が経過した南分署の化学消防ポンプ自動車を更新しました。また、寄附を受け造成した重吉公園にさき振興基金を活用し本署の消防ポンプ自動車を更新しました。

西本智実&イルミネーションコンサート事業
10,899千円

本格的なオーケストラ演奏に親んでもらうため、世界で活躍する西本智実さんが指揮するイルミネーションコンサートを実施しました。

タブレット活用推進事業
2,786千円

特別支援学級が設置されている小・中学校にタブレットを設置し、特別支援学級・通級指導教室在籍の児童生徒の学習支援を行いました。